

第2回

高校生 プラネタリウム コンテスト

本選大会

令和6年 2月12日(月・祝)

◆開場 12:45～ ◆開演 13:00～
(結果発表・表彰 16:00～)

会場：みえこどもの城 SWS 西日本キッズシアター
定員：80名 対象：小学生以上 要事前申込

観覧
無料

県内8組の高校生によるプラネタリウム作品の発表！
高校生の自由な発想で作られた作品をお楽しみください！

宇宙・星空(天文)部門

- 桑名高等学校 Interview with Orion
- 松阪高等学校 私の視線を奪う星
- 高田高等学校 時をかけて
- 高田高等学校 めぐり巡る星
- 三重高等学校 宇宙は広い

地球科学・環境部門

- 桑名高等学校 どうして星がみえないの？
- 上野高等学校 神話が現実へ
- 三重高等学校 星灯りの友たち

みえこどもの城 HP にて
大会観覧者申込受付中！

協力：三重県内スーパーサイエンスハイスクール指定校

後援：三重県／三重県教育委員会

高校生プラネタリウムコンテストとは…

三重県内の高校生たちが、「宇宙・星空(天文)部門」「地球科学・環境部門」それぞれの課題に合わせたプラネタリウム作品を制作し、発表を行うものです。

コンテストを通して、高校生の科学や天文、地球環境に関する興味関心を高めるとともに、高校生が自ら考え、挑戦し、未来を切り開く力を育成、支援することを目的として実施します。



出場者紹介 ※発表順ではありません。



宇宙・星空(天文)部門

課題 令和6年2月12日 21:00の空で冬の星空を使用した作品を、8分以上10分以内で制作する。

桑名高等学校 作品タイトル: Interview with Orion

私達は、文化祭で、プラネタリウムを制作して解説ショーを行いました。縮尺を計算したり、解説の内容を考えたり、短時間での制作は多忙を極めました。しかし、中でもメンバー同士の絆を深め、効率的に進め、成功に至りました。その関係性を発揮し、興味引く解説を目指します。

松阪高等学校 作品タイトル: 私の視線を奪う星

小学生の頃から宇宙に興味を持っていて、星空を観察するのが好きです。昨年度の第一回プラネタリウムコンテストに出場したことをきっかけに、星座への興味が強くなりました。星座を楽しむ人が増えてほしいと思います。

高田高等学校 作品タイトル: 時をかけて

高田高校天文部1年生です。
星についてあまりなじみのなかった私達三人ですが、今回初めてプラネタリウム解説に挑戦してみました。

高田高等学校 作品タイトル: めぐり巡る星

前回優勝したことも活かして去年より成長した姿で明るく楽しく星を紹介しようと思います。

三重高等学校 作品タイトル: 宇宙は広い

私たちの部活の主な活動としては、月に1度松名瀬干潟で生物相調査を行っています。その調査で得られたことをデータ化し、さまざまなイベントや発表会でたくさんの方に、生物や自然の大切さを伝えています。



地球科学・環境部門

課題 地球科学、SDGs、地球環境等をテーマにした作品を、8分以上10分以内の内容で制作する。

桑名高等学校 作品タイトル: どうして星が見えないの?

今年の活動として、学校の文化祭ではプラネタリウムの制作や星についての解説を行いました。また、小学校の星についてのイベントでのボランティア活動や、北勢地域での天体観測を行いました。これらの活動を通して私達は星への興味が更に深まりこれからも積極的にボランティア活動をしようと考えています。

上野高等学校 作品タイトル: 神話が現実へ

U.S.S.Labは上野高校の自然科学部です。物理・化学・生物・地学に関する内容を全般に取り組んでいます。上野高校SSHの中心を担う部活動です。

三重高等学校 作品タイトル: 星灯りの友だち

昨年に引き続き、三重高校放送部ではテーマに沿ったミニドラマを制作しました。内容が難しく硬くなりがちないメージのある環境問題についてのドラマにし、紙芝居を取り入れることで、分かりやすく見やすくなるように工夫しました。ドラマ内で星空を眺めるシーンもあるので、プラネタリウムにピッタリな内容になっています。

みえこどもの城 HP にて大会観覧者申込受付中!

申込ページのQRコードはこちら→

